

# Machinist の活用法と今後

IIJ Technical NIGHT Vol.6

IoT基盤開発部 猪俣 亮

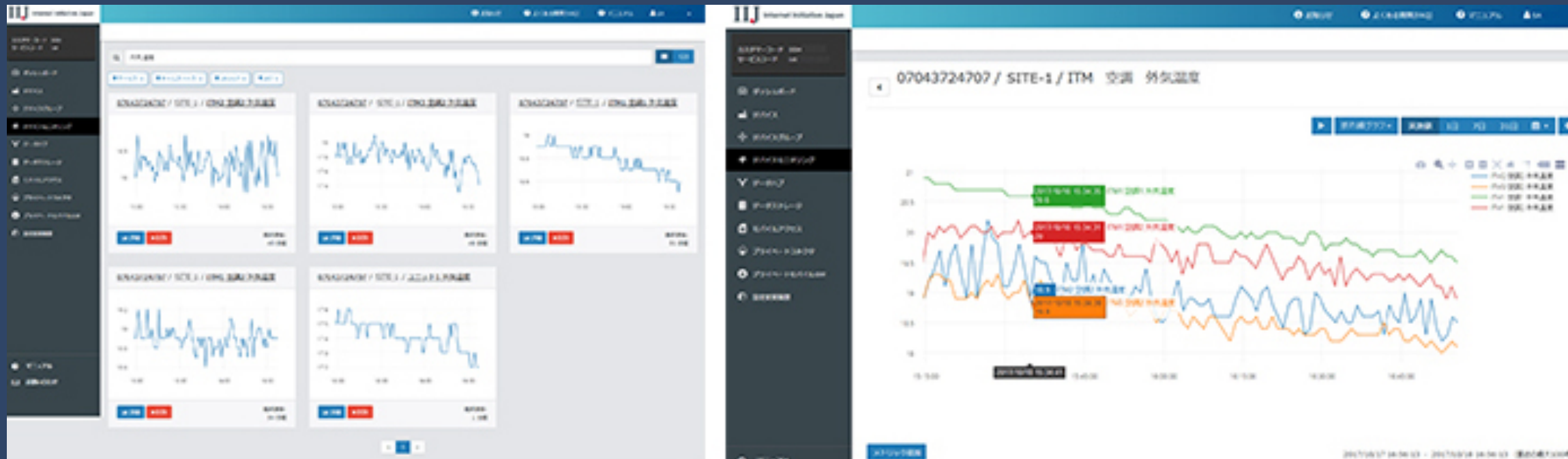
**Machinist は  
どこで使われているのか**

# IIJ IoTサービス

- 実はIIJ IoTサービス内でも稼働中

<https://www.iij.ad.jp/biz/iot/>

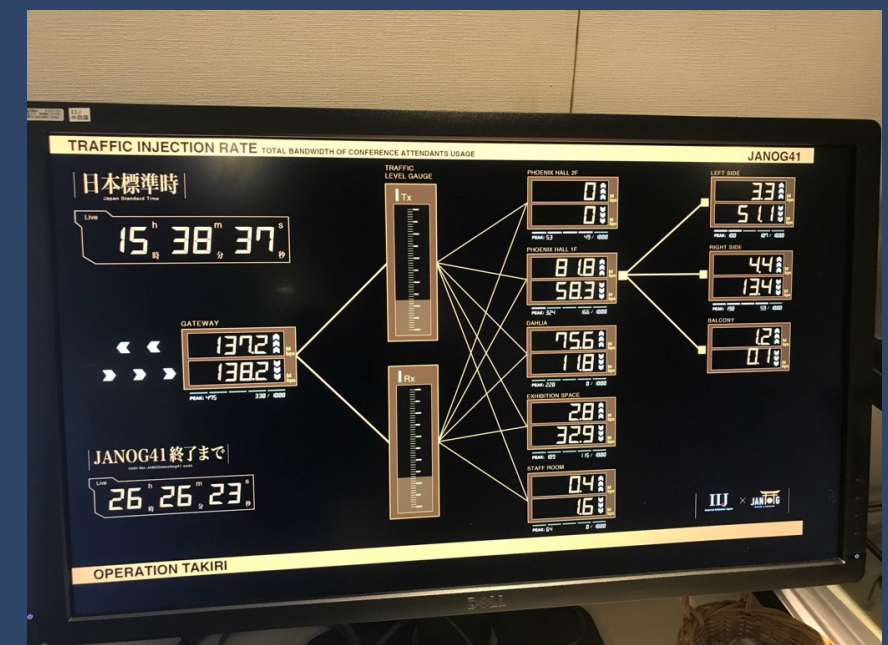
- デバイスマonitoring機能のバックエンドとして動作中



# JANOG 41

- 会場Wi-Fi 提供時、ネットワークのモニタリング環境として
- JANOG41 Wi-Fiチーム報告書3(運用監視ツールの紹介)

<https://eng-blog.iij.ad.jp/archives/1862>



# 社内開発サーバの情報

- 社内で使用している開発サーバの情報収集
- リソースやネットワーク関連の情報を収集し、閲覧できるようにしている

# Github Enterprise の統計情報

- リポジトリ数や Pull Request 数などの統計情報を収集、可視化
- IIJ における Github Enterprise の利用についてはエンジニアブログで触れられている  
-> IIJのサービス開発を支えるGithub Enterpriseとdrone.io

## 詳しく紹介できない事例も

- まだお見せできない事例も複数あります
- 徐々に公開していけるといいですね...

# Machinist の今後



# UI 改善

- まだ荒い部分もある。どんどん改善していく。
- 一括操作系を簡単に行えるようにしたり
- より簡単に素早く操作できるUIを目指している
  - キーボードショートカットなども導入予定

# 可視化の強化

- 可視化のバリエーション拡充
  - パイチャート
  - タコメーター
- ダッシュボードの共有機能

# アクションの拡充

- チャットツールへの通知
- Webhook
- その他、様々な API と連携できる機能など

# 集計機能

- 送ったメトリクスの平均値や分散の算出
- bit や Byte の変換をかけてみたり
- その他データの加工を容易にするための機能を試作中

最後に

**Machinist** はさらに飛躍していきます  
今後のアップデートを楽しみにしてください